

【研究概要】

本研究では、NMOSD 及び MOGAD 患者の症例集積体制を確立し、患者背景、生活環境、生活状況、再発状況、後遺症状、検査所見及び治療歴等を追跡調査し、臨床情報に紐づけて収集した血液検体からリンパ球や遺伝子の解析も合わせて実施する。多くの臨床情報の収集を行い、各省庁、機関等とも連携することで、日本人 NMOSD 及び MOGAD の自然歴が解明され、病態の理解及び新規治療法開発が促進されると期待できる